



戦後愛媛のイノベーション30選

黒板メーカー サカワの ボード型電子黒板と 大きく映せるプロジェクタ

Sakawa
教育と文化の向上につくす



黒板は100年以上かたちを変えずに、学校で最も使われるツールの1つである。しかし、ICT教育が押し進められる中、授業におけるデジタルの取り入れ方にも工夫が必要になってきている。

ボード型電子黒板「しゃべるくん」は、プロジェクタと電子黒板が一体になった製品。CMOSカメラを使用したDVIT方式ボードはタッチパネル的な使い方ができ、投影された画面を直接触ってPC操作したり、文字を書き込んだりすることができる。また、地震の揺れにも安心・安全な構造で、あらゆる黒板に取り付けが可能。

ウルトラワイド超短焦点プロジェクタ「ワイド」は、横長の黒板いっぱいに迫力ある教材や画像を表示できることが最大の特徴（アスペクト比16:6、対応サイズ最大140インチ）。また、リモコン操作によって投影位置を「左・中央・右」へと変更でき、投影画面に重ねる形で板書したり、投影画面外の余白に板書したりという、ハイブリッド黒板を実現している。